

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成23年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積(ha)	備考
			規格・能力 (PS・条)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
田植機	既 存	現在個人で所有・ 利用している機械	4条	7	5			5	4.3	4.3	中古販売 台 廃棄 台
			歩行用	3							
	本事業で導入 する機械		5条	1	1	1	8.8	8.8			
合 計					6	1	8.8	5	4.3	13.1	H22年度水稻 作付実績面積
トラクター	既 存	現在個人で所有・ 利用している機械	PS20以下	18	18			18	8.0	8	中古販売 台 廃棄 台
			PS20以上	6	6			6	5.1	5.1	
	本事業で導入 する機械										
合 計					24	0	0	24	13.1	13.1	H22年度水稻 作付実績面積
コンバイン	既 存	現在個人で所有・ 利用している機械	2条	15	15			15	9.6	9.6	中古販売 台 廃棄 台
			3条	2	2			2	3.5	3.5	
	本事業で導入 する機械										
合 計					17	0	0	17	13.1	13.1	H22年度水稻 作付実績面積

- 注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。
 2) 規格・能力別に段を分けて記入する。
 3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。
 4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）